

令和7年度博物館実習受講者募集要項

福島県文化財センター白河館

1 対象者

下記の要件をすべて満たす方が対象になります。

- (1) 大学（短期大学・大学院含む）において学芸員養成課程を履修中の学生（実習時点で資格取得に必要な単位の内、博物館実習以外の単位をすべて取得済みまたは取得見込みが望ましい）
- (2) 福島県内に所在する大学に在籍または福島県出身の学生
- (3) 歴史系の博物館および学芸員職に関心のある学生（考古学・文化財保存科学系の学部または専攻に在学中の者を優先する）
- (4) すべての日程に参加できる学生

2 実施予定期間

令和7年9月9日(火)～14日(日)の6日間

3 定員

6名程度 ※希望者多数の場合は、受講者の調整をする場合があります。

4 申込方法

申し込みは学生個人ではなく、各大学の担当窓口を通じて行ってください。

実習希望者がいる所属大学は、実習希望者を取りまとめのうえ、期限までに当館へ必要書類を郵送してください。

【必要書類】

- ・実習希望者本人が作成した博物館実習申込書（当館ホームページよりダウンロード） 人数分
- ・実習依頼文書

※受講決定後には、学芸員資格取得に必要な単位の取得状況の証明書、個人調書（履歴書可）をご提出ください。

【申込先】

〒961-0835 白河市白坂一里段 86

福島県文化財センター白河館（まほろん） 博物館実習担当

【提出期限】

令和7年4月18日（金）必着

5 実習の主な内容

- (1) 当館の学芸業務（資料管理、教育普及等）を中心とした通常業務に関する実習とともに、展示の企画制作に関する実習（資料の取り扱い、パネル作成、展示解説等）を行います。
- (2) 実習内容（実施例）
 - 第1日目 講義（学芸業務、その他の業務）・実習（考古資料の取り扱い）
 - 第2日目 講義（学芸業務）、実習（施設管理、来館者対応）、展示実習準備
 - 第3日目 実習（資料管理、体験資材整備）、展示実習（資料の選定）
 - 第4日目 実習（保存処理、体験補助）、展示実習（レイアウト案作成）
 - 第5日目 展示実習（キャプション・パネル作成）
 - 第6日目 展示実習（展示作業、ライティング、展示解説）

6 受け入れの通知

実習生受け入れの可否は、5月下旬までに所属大学宛てに文書で通知します。

7 その他

- (1) 実習期間中は、当館職員の指示に従ってください。
- (2) 実習生に対する評価は行いません。
- (3) 実習費用は、無料です。
- (4) 当館への交通費・昼食代はすべて自己負担でお願いします。

(5) 申込書に記載された個人情報は、本人確認及び実習に関する事務にのみ使用します。

8 問い合わせ先

福島県文化財センター白河館（まほろん）博物館実習担当
〒961-0835 白河市白坂一里段 86 TEL 0248-21-0700

令和7年度 福島県文化財センター白河館

博物館実習申込書

提出日：令和7年 月 日

ふりがな		性別	男・女
氏名			
所属・学年	大学 学部 学科 年 <small>(令和7年4月時点の学年をご記入ください)</small>		
現住所 電話番号 (携帯でも可)	〒	(TEL)	
実習中の滞在先 電話番号 (携帯でも可)	〒	(TEL)	
大学実習 担当係	・係名 ・住所 〒	(TEL)	
専攻			
卒論等のテーマ			
学芸員資格の取得を目指す理由			
当館での実習を希望する理由			

※本書を提出後、住所や電話番号の変更等があった場合は速やかに当館博物館実習担当者へご連絡ください。

福島県文化財センター白河館